

中央区

ごみゼロ



リーダー

ニュース

第4号

平成28年2月発行

大阪ごみ減量市民交流会 開催

2月17日（水）大阪駅前第3ビル 大阪産業大学梅田サテライトキャンパスにて大阪ごみ減量交流会が開催されました。

今回の交流会には中央区から西尾元伸区代表が参加され、衛生都市の職員や推進員など約80名の方が参加された交流会となりました。



第1部の事例発表では、橋本市衛生自治会から、家庭で出た生ごみを堆肥化させて耕作地やイベントなどで使用するという取り組みと、吹田市環境政策室から、地域の推進員研修や地域活動などの事例が発表されました。

第2部の交流会では、7分科会のグループに分かれて意見交換を行いました。西尾区代表は第1分科会『廃棄物減量等推進員の活性化』に参加され、「リーダーシップの取れる人材が必要」「推進員同士の繋がりを強め、情報共有する」などの意見や、区代表として地域で活躍されている推進員と大阪市の繋がりの地域活動についても発表されていました。他の参加者からは「推進員と地域との関係を密にしていく」「見学会・研修を行うが意識はどこまで浸透しているのか」「町会長等と兼務の方が多いため忙しい(なり手がいない...)」などの意見が出ていました。意見交換も終始和やかなムードで行われ、他都市の状況や推進員さんの生の声が聞くことができた大変有意義な市民交流会となりました。

小雨の降るあいにくの天気でしたが、参加されました推進員の皆様お疲れ様でした。

今回参加できなかった推進員の皆様は来年の市民交流会にぜひ参加していただき、今後の推進員活動の参考にしていただければと思います。

第7期 廃棄物減量等推進員 委嘱のお知らせ

平素は、当局の事業各般にわたり、ご理解とご協力を賜りありがとうございます。

さて、本市では、平成15年10月に、「大阪市廃棄物減量等推進員(愛称:ごみゼロリーダー)」制度を創設し、平成26年度には第6期ごみゼロリーダーを地域からのご推薦をいただき、全市域で約4,000名のごみゼロリーダーに活動をいただき、地域においてごみ減量・3Rを推進するリーダーの役割を担い、ごみ減量の普及啓発や実践活動に取り組んでいただきました。

おかげをもちまして、本市のごみの焼却処理量も着実に減少してきており、これもひとえに地域振興会並びにごみゼロリーダーのご尽力の賜物と感謝をいたしているところでございます。

第6期ごみゼロリーダーにおかれましては、平成28年3月末に任期満了となり、2年間に渡りご尽力を賜り感謝申し上げます。今後ともより一層のお力添えを何卒よろしくお願い申し上げます。本市といたしましても、地域振興会のご理解・ご協力のもと、ごみゼロリーダーと連携・協働して、ごみ減量・3Rを推進して参る所存であり、前回に引き続き地域振興会のご推薦をお願いしたいと考えておりますので、何卒ご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



「廃棄物減量等推進員」の活動内容

地域における窓口である環境事業センターと緊密な連携のもと、協働して地域におけるごみ減量・3R等の啓発・推進に関わる活動をお願いいたします。

大阪市の協働内容

推進員の活動が円滑に進められるよう、研修会や見学会を通じて、ごみ減量・3Rの活動ノウハウを提供するなど、日常的な連携を緊密に行ない、活動をサポートいたします。また、活動時の事故に備え、大阪市市民活動保険の対象事業といたします。

《編集・発行》

大阪市中部環境事業センター出張所

大阪市浪速区塩草2-1-1

TEL:06-6567-0750 FAX:06-6567-0721

<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.html>

